

ふれあい 歯の健康フェスティバル開催

羽島口腔保健協議会主催の「ふれあい歯の健康フェスティバル」が六月六日、羽島市の「Aはしまで行われました。

当日は、フッ素塗布、歯の相談、幼児のパネルシアターなどが行われ、親子連れら約千数百人が訪れ賑わいました。

また、会場では、「歯の健康優良児」などの表彰も行われ、次の皆さんが受賞されました。

【最優秀賞】

(敬称略)

【優秀賞】

・笠松小学校

西垣克哉(友楽町)、名和佳紘(下柳川町)、原千晴(上本町)、内田彩水(大池町)

・松枝小学校

井坂優介(田代)、大島和氣(北及)、金森舞琳(門間)、岩井真璃花(門間)

・下羽栗小学校

吉田和弘(円城寺)、小林亨大(円城寺)、割山真衣(中野)、若園るみ子(円城寺)

歯の図画・ポスター部門

【優秀賞】

・笠松小学校

長野蒼(緑町)、小川唯菜(美笠通三丁目)、西田賢生(上新町)

・松枝小学校

竹中千尋(北及)、水嶋樹里(門間)、河合陽子(北及)

・下羽栗小学校

割山真衣(中野)、宮崎有理子(米野)、松原百映(米野)

高齢者よい歯のコンクール部門

【優秀賞】

鳥谷天洋美(長池)、大神静子(円城寺)、田島この(無動寺)、塩原むつき(無動寺)、仁田原サツキ(円城寺)、柿崎幸恵(無動寺)、若山ハツミ(門間)、奥田茂子(門間)、坂井田富士子(下柳川町)、荒尾吉徳(田代)



力作がずらり 春季老人余技作品展

町と町老人クラブ連合会共催の「春季老人余技作品展」が五月十九日から二十一日の三日間、福祉会館で開催されました。

期間中会場には、約二百五十点余りの日本画・水彩画・油絵・写真・盆栽・ちぎり絵・人形などが展示され、訪れるかたの目を楽しませました。

また、会員によるお点前コーナーでは、訪れた二百五十人程のかたがたにお抹茶をご披露しました。



会員によるお点前コーナーは大人気!!



期間中は多くのかたが会場を訪れました

生き物の宝庫「トンボ池の池土」を採取

トンボ池を守る会では、池土が溜まりすぎるのを防ぐため、昨年三月より水が少なくなる時期(秋・冬)に池土の採取を行っています。今年の冬には下羽栗

小学校の児童たちも参加して池土を採取しました。この池土をバケツなどの容器に入れ屋外に置いておくと、雨水などが溜まり、不思議なことにトンボ池に生息している植物が生えてきます。



会員の岩井さん宅で咲いたコウホネ。同会会員の岩井さん宅でも採取した池土よりコウホネが芽を出し、五月末ころから可愛い黄色い花を咲かせています。

「何が出てくるのか分からないのが楽しみです」と語る同会会長の可児さん宅でもイグサやフサモ、タデなどの植物が生えてきたほか、ヤゴなどの生き物も池土の中にいたそうです。トンボ池を守る会では、ご希望のかたに採取した池土をお渡ししています。「ご希望のかたは、トンボ池を守る会」会長可児幸彦さんまでFAX(387・7161)または、Eメール(ji-flo@he.mirai.ne.jp)でご連絡ください。